

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【新潟市會津八一記念館】

施設名	新潟市會津八一記念館		
管理者名	公益財団法人會津八一記念館	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
新潟市主管課	新潟市文化スポーツ部文化政策課		
所在地	区名	中央区	住所 万代3丁目1番1号 新潟日報メディアシップ5階
根拠法令	—		
設置条例	新潟市會津八一記念館条例		
施設概要	設置：昭和50年4月（平成10年市へ寄贈）（平成26年8月1日 移転） 施設規模：鉄筋コンクリート，428.388㎡ 施設内容：展示室、応接室、会議室、事務室、ライブラリー、収蔵庫 料金区分：大人500円，大学生300円，高校生200円，中・小学生100円（特別展を除く）		

施設設置目的
會津八一の作品、遺品等を収集し、保管し、及び展示することにより、會津八一の業績を顕彰するとともに、市民文化の向上に資するため
管理・運営に関する基本理念、方針等
會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、郷土新潟の文化振興とともに、わが国の教育・学術の興隆に寄与する（公益財団法人會津八一記念館定款第3条より抜粋）

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント	
市民	1 基準利用者数の達成	入場者数年間7,500人以上	10,804人	A	目標を上回り評価できる。	
	2 広報の充実	ホームページアクセス件数年間2万件以上	26,236人	A	目標を上回り評価できる。	
	3 各種サービス別満足度		展示に対する感想「よかった」以上が80%以上	94%（入館者アンケート結果）	A	非常に高い満足度で評価できる。
			接客に対する満足度で「普通」以上を80%以上	98%（入館者アンケート結果）	A	非常に高い満足度で評価できる。
	4 苦情・要望に対する対応	苦情、要望には速やかに対応	改善可能な要望には速やかに対応。	A		
	5 設置目的に合致したサービス提供		文芸講演会の実施件数を年4回以上	5回，参加者768人	B	
アウトリーチ活動の実施件数を年2回以上			8回，参加者237人	A	目標を大きく上回り評価できる。	
6 その他	入館者に占める県外者比率が20%以上	13%	C	目標を下回っており、県外者へ周知に努めてほしい。		
財務	1 経費の節減	指定管理料を年度協定額及び交付決定額以下に抑える	48,460,100円 （平成26年度予算額48,460千円）	B		
	2 市の歳入の増加	観覧料収入を年間2,600千円以上	4,508,240円	A	目標を大きく上回り評価できる。	
業務	1 業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B		
	2 安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立	責任者は事務長。施設の安全管理は防火管理者とメディアシップ防災センター。委託業者が一体で実行。入場者の安全確保は全職員。展示の安全は学芸員。	A		
	3 事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底及び消防訓練等の実施	メディアシップ管理部主催のAED講習会、防災訓練に積極的に参加。	B		
	4 日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	毎月5日までに提出	B		
	5 事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書を翌年度4月30日までに提出	5月の決算役員会までに提出	B		
	6 改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する	勧告なし。改善は自主的実施	B		
	7 運営方針、事業目標の位置づけ	自館の設置目的、基本的使命が、運営の指針となっているか	展示、講演会、イベント、解説会、収蔵品管理等すべての事業の運営指針としている	B		
	8 運営方針、事業目標の市民への公開	運営方針及び事業目標をホームページ等で市民へ公開しているか	ホームページの施設概要に方針及び目標を公開している。	B		
	9 運営方針、事業目標に関する自己評価等の有無	事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業改善に役立てているか	評価、反省をもとに事業改善を行い、より良い展示、イベント開催をめざしている	B		
	10 運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い、経営戦略の見直しに取り組んでいるか	定期的なミーティングは行わないが、市と密に連絡をとり指導を仰いでいる	B		
	11 個人情報保護に関する実施の有無	実施していること	当館の個人情報保護規定や作品借用人・鑑定依頼人の匿名性保護を徹底	B		
	12 当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	職員に当館例規集を配布し精読を義務付け	B		
	13 守秘義務の徹底	守秘義務違反に該当する問題がないこと	当館の個人情報保護規定や作品借用人・鑑定依頼人の匿名性保護を徹底	B		
人材	1 専門性の高い人材の配置、育成	学芸員を常時1人以上配置すると共に専門性に優れた育成を行うこと	勤務日を調整し常時1人以上の学芸員を配置	B		
	2 職員のスキルとモチベーションの向上	積極的に職員研修を実施し、スキルの向上に努めているか	上部団体の研修会に交代で積極参加している	B		
	3 労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと	休日出勤の場合は代休を取るなど、過重労働にならないよう注意している。	B		

総合評価（所見）
平成26年度は移転効果もあり、利用者が増加したと思われるが、入館者数を維持できる様に今後も努力願いたい。

評価水準
 A 要求水準＝（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B 要求水準＝（評価指標）が達成されている。
 C 要求水準＝（評価指標）が達成されていない。